

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月10日更新

事務事業名		農産物販売促進等事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	産業振興部
	施策	23	農業の振興		所属課	農政課
	業務分野	68	後継者の育成		所属班	農政班
課長名		坂本 卓博		担当者名		安武 恭一
(内線)		5222				
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 11560 法令根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	本市の農産物や加工品の高付加価値化に取り組み、併せて新商品のマーケティングに努め農業者の所得向上と生産基盤の維持に努める。付加価値を付けた新商品の研究・開発と、実需者に向け合志市で生産された農産物の味・機能性を広くPRすることで、農業者の生産意欲向上と所得増大が望め、同時に地域の活性化につながる。
【業務の流れ】	新たな特産品の開発や農産物の販路開拓のため、現地視察を行う。
【主な予算費目】	旅費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

新たな特産品開発やブランド化に向けて、企業訪問を行い、情報収集をした。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

新たな特産品開発やブランド化に向けて、官民連携のうえ農家所得向上につながるための現地視察を行い、情報収集に努める。

③予算の主な増減の理由

農業販路拡大に向けた企業訪問や新たな特産品開発を行うための現地視察に伴う普通旅費の増

成果指標

ア 現地視察を行った件数

(単位)

件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	件	6	1	5	1	10	10	10	10
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	215	354	228	196	494	494	494	494
(A) 事業費計	千円	215	354	228	196	494	494	494	494

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

コロナ禍であったが物産展を開催し、来場者からは高い評価を得ることができた。今後も継続していく。

(4)今後の事業の方向性

廃止  縮小  事業のやり方改善  現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)